



「2018 なまらいしゅ北海道フェア in 三軒茶屋」



文京博覧会 2018

ふるさと納税のお願い

私達は平取町への応援の一環として、平取町への「ふるさと納税」を推進しています。平取町のホームページ「暮らし・手続」にアクセスするか、又は下記にお問い合わせください。皆様のご協力をお願いします。

〒055-0192 北海道沙流郡平取町本町 28 番地
平取町役場 観光商工課 商工労働係
TEL:01457-3-7703 FAX:01457-2-2277
E-mail:b.furusato@town.biratori.hokkaido.jp

メールアドレス登録のお願い

総会案内、便り等の発送を電子メールで行いたいと思います。メールでない方にはこれまでどおり郵送します。アドレスをご登録いただける方は、下記のアドレスに空メールを送信してください。

sudo2689@lagoon.ocn.ne.jp

(須藤事務局長のアドレス)

件名を「びらとり会」としてください。

なお、北海道びらとり会にのみ使うこと及び個人情報の厳守をお約束します。

会員募集

新規会員の勧誘をお願いします。以下にご連絡をお願いします。

・平取町役場まちづくり課広報広聴係
〒055-0192 北海道沙流郡平取町本町 28 番地
TEL：01457-2-2222（直通） FAX：01457-2-2277
koho.kocho@town.biratori.lg.jp

・北海道びらとり会会長 廿日岩 久典
〒343-0046 埼玉県越谷市弥栄町 4-1-287
TEL/FAX：048-976-8728
携帯 090-3246-4858
h-hisa@rg8.so-net.ne.jp

・北海道びらとり会事務局長 須藤 孝夫
〒344-0038 埼玉県春日部市大沼 4-43-2-306
TEL/FAX：048-735-6329 携帯 090-8344-3938
sudo2689@lagoon.ocn.ne.jp

編集後記

6月8日（土）開催の2019年度総会そして10月10日（土）～20日（日）の平取での交流会、多数の皆様のご参加をお待ちしています。
昨年の秋、北海道を旅行、初めて平取町役場を訪問そして義経神社を初めてお参りしてきました。びらとり会に関与しなければこのようなことはなかったと思います。また、道に迷い（カーナビはあるのですが）偶然、川向にある牧場、白樺と素晴らしい景色を見ることが出来ました。平取町の観光スポットとして紹介されていないのが残念（廿日岩）。

東京 北海道びらとり会便り

2019.04.06

04号

「北海道びらとり会便り」第4号では、皆様にご協力いただいた胆振東部地震支援募金のご報告、本年6月8日開催する2019年度総会のご案内、10月19～20日に平取町主催の札幌・苫小牧びらとり会との交流会のご案内、「故郷の思い出」は、荷葉出身の鹿糠 新治さんから「定時制の思い出」を、また、昨年東京で開催された平取町の物産展のご報告も掲載しております。紙面の関係で今回も平取町の「今と昔」は、お休みさせていただきます。

「北海道びらとり会」は、関東圏在住者で平取町出身者及び平取町にゆかりのある方の交流と親睦を図るとともに平取町の振興発展に寄与することを目的に設立された会で、北海道に平取町という町が存在することをわかってもらおうという思いを込めて「北海道びらとり会」と命名しました。

発行：北海道びらとり会
発行日：2019年4月6日

平取町への胆振東部地震支援募金について

皆様の温かいご支援により、目標額100,000円を大きく上回る208,000円の地震災害支援募金が集まりました。ご協力を頂いた方に心から御礼申し上げます。ありがとうございました。

皆様からお預かりした募金は、2018年11月27日川上満町長が上京した際、当会の役員会を開催、川上町長にもご出席を頂き、その席上で直接見舞金としてお渡しいたしました。

川上町長からは、見舞金は町の復旧・復興に活用し、町民一丸となって、復旧・復興に取り組んでいきたいと述べられ、北海道びらとり会に対するお礼の言葉を頂きました。人的被害はなかったものの、町の被害総額は20億円に達したとの説明がありました。また、昨年12月には、川上町長名で当会宛の感謝状を頂きました。今回の募金活動を通じて平取町の応援団として、具体的な活動が出来たことを皆様に御礼申し上げます。





今年の総会は6月8日（土）

2019年度北海道びらとり会総会は、下記の要領で開催致します。
多くの会員の皆様のご参加をお待ちしています。

日 時：6月8日（土）

総 会：14:00～15:00

懇親会：15:30～17:30

場 所：総会：ニュー新橋ビル 8 階 801 号
港区新橋 2 丁目 16 -1
JR・地下鉄銀座線・浅草線新橋駅
日比谷口・烏森口徒歩1分（SL広場横にあります）

懇親会：銀座ライオン新橋店
3階スターホール
港区新橋 1 丁目 15 - 5 ペルサ 115
TEL:03-3591-5511

会 費：5,500 円
内訳：懇親会費：5,000 円
会費：500 円

総会及び懇親会の会場は、2017年開催した設立総会の場所と同じです。総会が終了次第、全員で懇親会の会場に移動します。
今回も川上町長をはじめ平取町の方も出席されます。現在の町の状況や取り組みなど最新の情報をお聞きすることが出来ます。
まだ会員登録をされていない友人、知人がおられましたらご案内頂きお誘いをお願いします。懇親会の場をクラス会や同窓会にご利用ください。多くの皆様のご参加をお待ちしています。
別途送付される開催案内をご覧頂き、出欠のご連絡をお願いします。

札幌・苫小牧びらとり会との 交流会開催について

交流会は、2019年10月19日（土）、14時から中央公民館で、バスによる町内見学は翌20日（日）に行います。

平取町は、明治32年（1899年）7月に門別戸長役場から平取外八ヶ村として分村して今年で120年になるそうです。町から、120周年記念事業として、札幌、苫小牧びらとり会との交流会開催の提案があり、当会役員会で検討した結果、会として参加することになりました。また、当会の活動計画として、平取町の訪問があります。丁度良い機会ですので、平取町の訪問も併せて実施します。地元平取町の方々との交流も計画しております。

交通費、宿泊費などは、個人負担になりますが、新千歳空港と平取の往復は、町がバスで送迎してくれます。宿泊先は、本町にある「ホテル駿」を予約しています。

詳細は、総会開催案内に同封しますので、ご覧ください。参加される方には別途詳細な内容とスケジュールをご連絡します。

多数の皆様のご参加をお待ちしています。

故郷の思い出

定時制の思い出

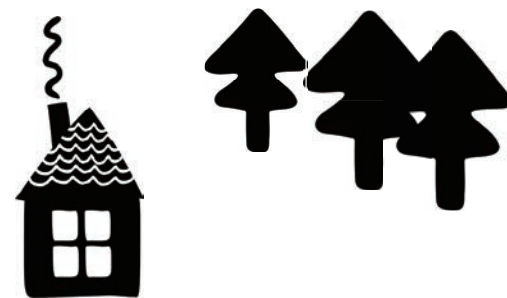
鹿糠 新治

私は荷菜の出身ですが、妻も小平の出身で幼稚園から高校卒業まで同級生です。現在茨城県鹿嶋市に二人で暮らしています。妻は編み物を、私は野菜作り、油絵、陶芸、小品盆栽と趣味に明け暮れています。

私の平取町の思い出は、平取高校定時制に通ったことです。中学卒業時に担任の先生に何日が高校の受験日だから行くようにと言われ受けた受験でした。勿論落ちる者など無いのは知っていましたからいやいや受けたのです。合格の発表など気にもしていませんでしたが、先生が我が家に来て高校受かったよ「おめでとう、定時制には行っておきなさい」と言われたのです。

こうして私の高校生活が始まりました。夕方5時には農作業を終え、夕食を取り夜学に通いました。夕方5時に仕事を終えることが出来るのが一つの喜びでした。高校の担任の浅井先生は大学を卒業し

たばかりの若い先生で、生徒の方が先生より年上もありました。クラスには農業、会社員、店員、バスガイド、看護婦さん等色々な職業の方が居ました。毎日が楽しく4年間はアツと言うまででした。因みに妻は、毎日授業が終わるとお母さんが迎えに来ていたので、高校卒業の日に校長先生から、「純子、お前の卒業式じゃなくお母さんの卒業式だな」と言われたそうです。私は、27歳の時農業をやめ、地方公務員に転職しましたが、もし夜学に行っていなければ現在の私は無かったと感謝しています。



2018年に開催された平取町の物産展

「2018なまらいいしょ北海道フェア in 三軒茶屋」は、2018年11月3、4日の二日間、三軒茶屋ふれあい広場で北海道商工会連合会が主催し開催されました。北海道から32の市町村等が出展（32ブース）、百貨店の北海道展ではお目にかかれない特産品が売りのようです。大変な盛況で、平取町のブースも活気を帯びていました。会場では、びらとり会の会員の方からも声をかけていただいたとコメントを頂き、2018年の売り上げは、昨年より10数パーセント増加したとのことです。今年も開催が予定されています。三軒茶屋銀座商店街の世田谷区太子堂出張所前の三軒茶屋「ふれあい広場」で、

非常にわかりやすい場所です。会員の皆様には是非行ってみてください。また、文京博覧会2018は、文京シビックセンターで11月16～17日に開催されました。今回は、トマトジュースのみの出店で、売上は昨年ようにはいかなかったようです。文京シビックセンター25階には展望ラウンジがあり、スカイツリーのようにはいきませんが、眺望を楽しめます。物産展の詳細は、9月発行予定の第5号でお知らせします。
※会場の様子（写真）次ページに掲載しています。